

**NEWS RELEASE**

報道関係者 各位

**平成27年度 ニッケ入社式 訓辞**

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。ニッケグループを代表して心よりお祝い申し上げます。今年も希望に満ち、エネルギーに溢れた皆さんとの出会いを大変うれしく思います。また今年には当社にとって関係が深い未（ひつじ）年です。干支の「ひつじ」は「未（み）」と書きます。「未来」の「み」、「未完成」の「み」。ニッケグループもまだまだ発展途上の「未完成」ですが、「未来」に向けて一緒にチャレンジしていきましょう。



さて安倍政権による経済政策のスタートから2年が経過し、円安や株高により大手企業の業績は大きく改善しました。またそれに加え昨年後半からの原油安も企業には追い風となっています。しかし、日本経済はいまだデフレ体質から脱しきれておらず、楽観視は許されない状況です。消費税率引き上げの影響が予想以上に長引いており、このままでは再びデフレ経済に戻りかねないことが危惧されます。また東日本大震災から4年が経過しましたが、原発問題での日本の方向性は依然として定まらず、太陽光発電をはじめとした自然エネルギーへの転換を模索するものの、将来にわたってのエネルギーコストの上昇は企業にとって大きな重荷となるでしょう。こうした環境下であればこそ、我々は明確な経営理念と経営方針を持って活動しなければなりません。

ニッケグループは2016年に創業120周年を迎えます。2008年に120周年に向けての中長期ビジョンとして「NN120ビジョン」を策定し、「人と地球にやさしく、あったかい企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りを持ってチャレンジして行きます」という経営理念を持つ事業複合体へと進化しています。衣料繊維・産業機材・人とみらい開発・コンシューマーと4つの事業すべてを本業と位置づけ、それぞれのさらなる成長を目指しています。

また現在「RN130ビジョン具体化委員会（リニューアル・ニッケ）」を立ち上げ、次の10年後の姿を描き、更なる企業価値向上に向けて取り組んでいきます。これから先の10年を考えると、

---

---

**NEWS RELEASE**

---

---

当社を取り巻く環境はこれまでの10年以上に大きく変化すると思われま。我々ニッケグループが激変する市場での戦いに勝ち続け、130年、140年へと存続するためには、現状をしっかりと認識し、経営理念である「情熱と誇りを持ってチャレンジする」ことが不可欠です。既成概念に捉われず「顧客の声」を聴き、そのニーズをとらえた「独自性のある商品とサービス」を提供していく企業でありたい。作ったものを売るという供給者の論理ではなく、市場の変化を読み取った新しい価値の創造、“製造業から創造業への脱皮”を目指しています。

さて「NN120 ニッケグループ人財ビジョン」で掲げたニッケグループが求める人財について、お話ししたいと思います。「社員の使命は、仕事を通じて自ら学び自ら成長することです」、それに対して「会社の使命は、成長しようと努力する社員に対して支援することです」と「人財理念」に掲げています。

また「人財ビジョン」として次の4つを求めています。チャレンジ精神、高い認識力、倫理観、そして真面目で誠実な人柄です。正しい方向へチャレンジするには高い認識力が必要となります。一人一人が外部環境と内部環境の変化を柔軟にとらえ、それぞれの立場で「何が一番重要な問題なのか」を幅広い視野と柔軟な理解力で認識できる能力が欠かせません。また社会人としての倫理観、真面目で誠実な人柄は事業を運営していくにあたってのベースとなります。人財理念、人財ビジョンについては「RN130 ビジョン」にも継承していく予定です。しかし「チャレンジ」については不十分なため、グループ全員のチャレンジを再度掻き立てていきたいと思っています。

最後になりますが、様々なことにチャレンジ出来る広いフィールドを持つ当社で、ぜひ皆さんの新しい視点や若い力を思う存分発揮してください。体調管理はお怠らず、小さなことから結構ですから、目標を立てて仕事に取り組んでください。

皆さんの活躍を期待しています。

ニッケグループ代表  
日本毛織株式会社  
取締役社長 佐藤光由

以上

《本件に関する問い合わせ先》

ニッケ 人財戦略室  
室長 松本 佳也  
TEL:06-6205-6620